



The Weekly Report of SUNAGAWA RC

# 砂川ロータリークラブ会報

## ■ 本日は4月5日(水) 第2520回例会 ■

四大祝福 地区出向委員担当  
卓話講師：RI2510地区ロータリー財団委員会  
松原重俊委員長  
テーマ：財団奨学生について

※RCレート 4月1日より 1\$ 133円

## ■ 次週の予定 ■

4月12日(水) 四大祝福 会長エレクト担当  
第2521回 卓話講師：沢田広志会長エレクト  
テーマ：PETS報告  
4月19日(水) 会員卓話 ロータリー情報・会員選考委員会担当  
第2522回 卓話講師：大橋俊彦委員長  
テーマ：建設業のこれから

第2519回例会記録 2023年(令和5年)3月22日(水) 晴れ 「四つのテスト」唱和 「それでこそロータリー」音楽のみ

- ・ゲスト紹介 本日はいらっしゃいません。
- ・ビジター紹介 本日はいらっしゃいません。

## 会長報告

会長 造田 孝志

①ロータリー日本財団より、寄附明細が届いております。

## 幹事報告

幹事 俵谷 薫

- ①稲留萌ロータリークラブより、2月・3月分の会報が届いております。
- ②第2グループ都市連合会のご案内  
開催日時 令和5年4月1日(土)  
開催場所 滝川ホテル 三浦華園  
登録開始 15:00～  
※当日バス利用の方  
集合場所 砂川パークホテル  
集合時間 14:20 出発時間 14:30  
お間違えの無いよう宜しくお願い致します。

## 委員会報告

社会奉仕委員会 委員長 藤田 秀邦

第49回すながわ緑と花の祭典広告についてですが、協賛いただいた方の原稿を次回の例会4月5日までに提出いただければと思います。

なお、奉加帳には、若干の余裕がございますので、ご協力いただける方はお申し出ください。

本日は社会奉仕委員会担当例会となっております、本日も、私自身が致し方なく、卓話をさせていただきます。

WBCの興奮冷めやらぬ中、つまらない話しですので、適当に聞き流していただければと思います。

## 例会

会員卓話  
社会奉仕委員会担当

テーマ：砂川IRCに入会して5年経ちましたが…

～自分にとってRCとは何かを検証してみました～

卓話講師：藤田秀邦委員長

瓜プログラム委員長から締め切りを迫られ、迷ったのですが、私自身が卓話をする事と致しました。また、藤田の訳の分からん話しかとお叱りを受けそうですが、本日も、会員皆様の度量の広さを持ってお聞きいただければと思います。

砂川ロータリークラブに入会して5年経ちましたが…  
～自分にとってロータリークラブとは何かを検証してみました～

2023年3月22日  
砂川ロータリークラブ卓話  
社会奉仕委員長 藤田秀邦

まず、本日の卓話の講題は画面のとおりで、砂川ロータリークラブに入会して5年経ちましたが…この5年間を振り返って、自分にとってロータリークラブとは何か、何のためにロータリーに在籍し

ているのかを検証してみました。

自虐ネタみたいな所もございますので、あまり真剣にならず、気軽に聞き流していただければと思います。

えーと。私が入会してからの歴代会長の写真です。白黒でアップすると、どうも指名手配犯のポスターか、遺影のようになり、いろいろと編集したのですが、やればやるほど気が滅入ってきましたので、これで、勘弁してほしいと思います。動きのある人物写真は面白いのですが、証明写真のような類を編集するのは大変だという事が理解できました。信太会員のプロフェッショナルとしての本音が聞き取れたほどです。きつと、あまり好きでは無いと思うのですが…

前置きはこれくらいにしまして、クラブ活動報告を確認すると、【もう5年間経つのか、どんどん老けていく】というのが実感です。平成29年の暮れに突然、羽部バスタガバナーから電話があり、「就職就任おめでとう。もうお寺の仕事は飽きたでしょう。あなたはそういう人だから、ロータリーに入りなさい。砂川ロータリークラブの松原会長をお願いしておいたから、よろしく」と、そういう人がどういう人なのかの説明もなく、勝手に話しが進み、松原会長が来寺され、「ガバナーの紹介ですから、入会をお願いします」といったような内容の話しをされ、結局「まっいいか。」というような感じで入会したのですが、正直、ガバナーという言葉も知らず、【ガバナーって偉いのか?】とその意味を初めて調べ、governが語源だと知り、入会すべきではなかったと後悔した覚えがございます。

入会後は、何も分からないうちに信太会長年度となり、まず名前が英樹というのに何か腐れ縁のようなものを感じました。年恰好が、新潟にいた時のゴルフの師匠というか、一番のゴルフ仲間の悪友で、時間さえあれば、「今日は暇か」と連絡が来る人物と雰囲気似ており、名は体を表すというのは本当なのか?と考えさせられました。

染谷会長年度になると、漸く、ロータリークラブとは何なのか、少し考える余裕が出てきましたが、例会に出席する時間調整が難しいうえ、欠席も多く、出席報告がプレッシャーに感じておりました。このような中で、コロナウイルスが蔓延し、例会の中止が発表され、大橋会長年度は、ほとんどの例会が中止となりました。ある意味、大橋会長は、何かを持っているなと感じたものです。【歴代会長の中で、一番仕事が少ないのではないのでしょうか?私もこれにあやかりたいと思いました(笑)】永森会長には「ほとんど仕事はないから」と言われ、引き受けた国際奉仕委員長でしたが、委員長が何をやるのかもわからず、コロナ禍という事もあり、結果として、自ら卓話をする羽目になり、理事会なるものが夜間も開催される事も初めて知り、【ほとんど仕事はない、というは嘘だった(笑)】と理解したものでした。造田会長から

は、社会奉仕委員長を要請され、心の中では、「断りたいのだから…」と思いつつ、藤田さんなら大丈夫だから、と言われ、「はあ、まあ、私で良ければ」と思ってもいない言葉を発しておりました。この造田会長年度に転機がございました。

実は、ロータリー入会後の歴史は、裁判の歴史と重なっており、昨年の3月末に最高裁の判決が下り、当方が全面勝訴したのですが、コロナ禍のため裁判も長引き、民事以外の刑事で偽証、誣告、違法捜査をされるという信じ難い経験も致しました。当方の勝訴、刑事の不起訴後、お盆参りで多忙を極めた後、漸く明るい兆しが見え、落ち着いてきたところ、昨年9月1日、現職の総代さんが、70歳で急逝されました。私自身、お通夜、葬儀中、涙を流した唯一の人物です。詳細は省きますが、医療ミスではなかったかと思ひますし、私が住職となってから、総代に就任いただき、一緒に戦ってきた方でしたので、ありとあらゆる感情が噴出し、抑えきれなかったのかもしれない。



このような理不尽極まる状況に苛まされ、全てをリセットしたいという衝動にかられまして、妻に「とりあえず、ロータリークラブを辞める」と話したところ、「あなたの人生、何時かは、その言葉が発せられると思っていた。でもそれでいいの？即断即決して今まで良かった事が一度もない。」と返答され、亡くなられた総代さんの初七日、二七日のお参りをしているうち…

亡くなった総代さんだか、誰だか分からない人が夢に出てきて、チョコちゃんに叱られるのではないですが、「お前の人生はそんなものか、理不尽な経験をしただけでロータリーを辞めるのか、ロータリーはその程度の組織なのか、辞める組織が違うのではないか」ポーっと生きてんじゃねえよ。とお叱りを頂戴致しました。



こんな時、阿部憲道会員から、飯澤さんと一緒にゴルフに行かないか？というお誘いを受け、【ああ、これも天啓か？ロータリークラブの神様は存在するのか？悩める藤田秀邦を救ってくれる存在があるのか(笑)】と、ロータリークラブを辞める事を辞める決断を下したのは事実です。

10年ぶりのバックティーからで、飛距離が長く感じ、スコアもイマイチでしたが同伴競技者にも恵まれ、久しぶりに楽しい一日が過ごせました。阿部会員、飯澤会員には、この場をお借りして、改めて感謝申し上げます。ただ、相当に飛距離と技量が落ちた事を実感しましたので、今年は少し練習し、空白期間を埋める努力をしてみようと思ひます。

「なんのために生まれ、なにをして生きるのか、答えられないなんて、そんなのは嫌だ」この歌詞は、アンパンマンという漫画のテーマソングに出てくるのですが、昨日のお彼岸の話の中で使わせていただきました。

この箇所を、「何のために入会し、ロータリーとは何なのか、答えられないなんて、そんなのは嫌だ」とし、皆さん、何のために入会し、ロータリーとは何かを教えてください。と尋ねると返答に窮するのではないのでしょうか？

昨日、何のために生まれてきたのか、と問いかけましたら、皆さん、すぐには答えられないので、一人ひとりに尋ねたところ、結構、面白い答えが返ってきました。一番面白かったのは、「こちらが意図してないのに、勝手に生まれてきた」というものでして、聴聞している方も笑っておりましたが、この答えこそ、正鵠を射ているのではないのでしょうか？

極論を言えば、人は苦しみを味わい、死ぬために生まれてきたのであり、その死が訪れるまで精一杯生き、死が訪れた時、【生きてきて良かったと思える、ありがとうと言える人生】であったかが問われるのではないのでしょうか？

「あまり関係ないのですが、写真は檀家さんとツーリングに

行った時の紋別での写真です。うちの総代長は70歳になりますが、バイクに乗り、農村ライダークラブといった組織を立ち上げまして、時間が合えば、ご一緒させていただいております。」



私にとってのロータリークラブとは…

それでは、私にとってのロータリークラブとは何であるのか…。やはり、意図せずにも右も左も分からず入会したのだと思います。入会する事

とは、結局は、退会するまでロータリアンであり続ける事なのでしょう。そして、退会した時にロータリアンで良かったと思えるのかが問われているのかも知れません。

ロータリアンである意義という事なら、奉仕の一言で済むのではないのでしょうか？字統には、奉とは、実った禾穂を両手で捧げ神を迎え神に献ずる事とあり、仕とは、士官のために学ぶとあります。

奉仕の理想とは、崇高な見えない存在を意識し、自らを戒め、奢り高ぶる気持ちを律し、生きる意味を問い質すという事なのかもしれません。ロータリアンは、地位や権力、財力が高く、自我の欲求だけで生きることができる人が多いはずですが、それでは人の成長と人生の喜びは無いという事をロータリーという組織は教え、育んでいるのかもしれない。

ロータリーソングは入会当初、覚えられるのか疑問でしたが、奉仕の理想だけは歌詞なのかメロディーが良いのか暗記して口ずさむ事があります。その他は覚えないのですが、奉仕の理想は、心に響くものがあったのだと思います。

私にとってのロータリークラブとは、現状、このような存在であるとお伝えし、卓話を終了したいと思います。今後も、砂川ロータリークラブの端くれとして在籍させていただき、皆様方にとってのロータリーとは何かをお聞かせいただく機会があれば幸いです。

本日は、ご清聴を賜り、ありがとうございます。

## 出席報告

委員長 山田 賢司

第2519回例会

※在籍数 38名 ※出席規定免除 2名

※本日出席基数 37名 ※本日欠席者数 6名

※本日出席率 83.78%

※本日欠席者

近藤俊継会員、佐藤文優会員  
小野志伸会員、西川公平会員  
阿部憲道会員、香山素子会員

## ニコニコボックス

※WBC野球、日本優勝おめでとうございます。感動をありがとうございます。 ◎造田孝志会長

※卓話をさせて頂きました。またロータリークラブを絶対にやめません！ ○藤田秀邦会員

本日のニコニコBOX 15,000円 累計額 1,142,000円

☆は超高額、◎は高額、○は多額

※米山記念奨学会：目標 480,000円

本日 0円 累計 393,000円

※ロータリー財団：目標 6,000\$

本日 0\$ 累計 4,850\$

本号担当：染谷 昇 次号担当：堀江和美

事務局：砂川パークホテル内 (TEL0125-52-3989)

会長 造田 孝志 幹事 俵谷 薫

欠席届は前日昼迄に信太英樹SAAまで (TEL52-3218・FAX52-5618)